

令和7年11月18日  
市民環境部

## 佐志小学校5年生 ワカメ種付け体験 ～未来を担う人材を育てる佐賀県唐津湾ワカメ養殖体験プロジェクト～

佐志小学校5年生は、総合的な学習の時間を使って、佐賀玄海漁協や「からふさ研究会」の協力のもと、地引網体験や漁業の学習を行ってきました。今回も地元の産業である漁業体験やワカメの養殖体験をとおして、地域の良さやふるさとを愛する心、漁師の仕事や環境について学びます。

また、日本航空株式会社（JAL）、九州大学の協力により、ブルーカーボンやSDGsについても学びます。

### 1 日 時

11月21日（金）13時30分から15時30分まで【少雨決行】

※荒天時は、11月25日（火）に順延します

### 2 内 容（場 所）

【講話】「ワカメについて」 講師：玄海水産振興センター

「ブルーカーボンについて」 講師：九州大学

「航空会社のお仕事、SDGsについて」 講師：JAL（佐志小学校体育館）

【体験】ワカメの種付け（佐志小学校東側の岸壁）

【活動】海岸清掃（佐志浜人工海浜）

### 3 その他の

○参加者 5年生児童、教職員

からふさ研究会、玄海水産振興センター

JAL グループ社員、九州大学、唐津市職員

○この事業は「唐津市カーボンニュートラルチャレンジからつ補助金」「唐津市いきいき学ぶからつ子育成事業」のもと実施します。

（JAL・九州大学との連携に関する問い合わせ先） （養殖体験学習に関する問い合わせ先）

■環境課 担当：中江、高下

電話：0955-72-9175（内線：2054）

■佐志小学校 担当：井手（教頭）

電話：0955-74-3445



# Press Release

2025年11月18日  
唐津市環境課

## 唐津市ブルーカーボンの取組み

### ～産学官連携による地元小学生とのワカメ収穫体験～

唐津市と九州大学、および日本航空株式会社（以下「JAL」）は、『未来を担う人材を育てる佐賀県唐津湾ワカメ養殖体験プロジェクト』としてブルーカーボンを活用した取り組みを進めています。



昨年の様子：九州大学（早渕教授）によるブルーカーボンの講話



JALのグランドスタッフと共に実行したワカメの種付け作業

ブルーカーボンを活用した取り組みとして、海洋教育に力を入れている「佐志小学校」と地元漁業者の有志によって構成される「からふさ研究会」の参画のもと、令和4年度にワカメ養殖（種付け）体験（11月）およびワカメ養殖（収穫）体験（2月）を実施しました。令和5年度、6年度も同様の体験を実施し、この取り組みを継続的なものとすることを目指しています。

今年度もワカメの種付け体験にあわせ、九州大学からはブルーカーボンに関する講話、JALからはSDGsの取り組みなどに関する講話を小学生に向けて行い、環境問題への学びを深めます。

近年、気候変動への対応やカーボンニュートラルの推進が世界的に注目されているなか、養殖体験を行う ワカメは食用だけではなくブルーカーボンとして環境面での効果も期待されています。

当該海域のCO<sub>2</sub>吸収源として育ったワカメの一部は、収穫せずにブルーカーボンとして海に残し、海中・海底に貯留させて気候変動緩和対策につなげます。

この取り組みに関するJALの参加は、唐津市と包括連携協定を締結している九州大学が、JALと産学連携事業に取り組んでいることから実現しています。



九州大学  
KYUSHU UNIVERSITY



JAPAN AIRLINES

唐津市におけるブルーカーボンを活用した取り組みが  
2025年1月10日、Jブルークレジット®認証を取得しました

#### ■認証の概要

＜プロジェクト名称＞ 未来を担う人材を育てる佐賀県  
唐津湾ワカメ養殖体験プロジェクト

＜申請者＞ からふさ研究会、日本航空（株）九州支社  
九州大学、唐津市、唐津市立佐志小学校

＜認証クレジット量＞ 0.4 t-CO<sub>2</sub>



ブルーカーボン生態系によるCO<sub>2</sub>吸収の仕組み（概念図）  
出典：JBE資料

【本件に関する問い合わせ先】唐津市 環境課 担当：中江、高下  
〒847-8511 佐賀県唐津市西城内1番1号 TEL:0955-72-9175